

グラウトミックスHG

グラウトミックス シリーズ

グラウトミックスHGは「構造物施工管理要領：東日本/中日本/西日本高速道路株式会社」に定める品質基準を満足するプレミックスタイプの無収縮グラウト材です。耐震補強工事をはじめ機械基礎、逆打ち充填、鉄骨ベース等、さまざまな分野における高精度なグラウトニングニーズに対応します。

特長

- 無収縮** 特殊膨張材が配合してありますので、材齢経過にともなう収縮がありません。(乾燥収縮を除く)
- 高流動性** 優れた流動性により、空隙にも充てんできます。
- ノンブリーディング** ブリーディングがないので硬化後の空隙が発生しません。
- 高強度および高接着性** 高強度を発現し、また接着性にも優れています。
- 非金属系骨材** 非金属系骨材を使用しているため、錆が発生しません。



当社従来品との比較

- 骨材粒度の調整で、型枠からの材料漏れが少なくなりました。
- 凝結時間を早め、打ち継ぎ間隔の時間短縮を目指しました。



物性 <試験結果(写)> (試験：NEXCO-312 1999)

項目	単位	結果	構造物施工要領 (NEXCO-312-1999)	
			橋梁用支承用	鋼板巻立用
コンシステンシー	秒	9.06	8±2	10±3
ブリーディング	%	0.00	2%以下	0%
凝結時間	始発	時間-分	4-10	1時間以上
	終結	時間-分	5-05	10時間以内
膨張収縮	材令 7日	%	+0.08	7日で収縮しない
圧縮強度	材令 3日	N/mm ²	54.6	25N/mm ² 以上
	材令 28日	N/mm ²	67.7	45N/mm ² 以上
付着強度	材令 28日	N/mm ²	5.11	3N/mm ² 以上
塩化物量	kg/m ³	kg/m ³	0.032	-

試験：ベクターリビング

■ 使用方法 詳しくはグラウトミックスHG施工要領書をご覧ください。

1 下地処理

- ①コンクリート表面にレイタンス、汚れ、油分等があれば全て取り除き、湿潤状態に保つように水打ちを行ってください。
- ②打ち水が乾燥しやすい場合やコンクリートとの接着強度が重要な場合は、キープジョンの5倍希釈液を150g/m²程度塗布してください。
- ③型枠は、グラウトミックスHGの注入（または流し込み）圧に耐えられるように強固に組み立てるとともに、漏れがないよう隙間には硬練りモルタル、または発泡ウレタンを使用してシールを施してください。

2 練り混ぜ

- ①練り混ぜ水量は、1袋あたり4.0～4.5ℓの範囲でJ-ロート試験の結果が規定値内になるように調整してください。
- ②練り混ぜ水は、冷水・温水を用いて、練り上がり温度が10～35℃になるように調整してください。
- ③材料投入終了後、2分～3分間練り混ぜてください。アルミ製のかく拌羽根を用いると異常膨張をする恐れがあるため使用は避けてください。
- ④1回の練り混ぜ量は、20分以内に使い切る量としてください。

グラウトミックスHG	1袋 (25kg)
水量	4.0～4.5ℓ
J-ロート	8±2または10±3秒
練り上り量	約13ℓ/袋
使用量	75～78袋/m ³
単位容積質量	約2.2kg/ℓ



3 注入・仕上

- ①注入方法には流し込み、ポンプによる圧入があります。
- ②流し込みは片側から連続して行ない、流出側からグラウトミックスHGがふれるまで注入してください。また、ポンプによる圧入の場合は、最上部に空気抜き等を設け、確実に上面まで充てんされたことを確認してください。
- ③注入後、露出面の仕上げはグラウトミックスHGが締まってきたところにキープジョン5倍希釈を噴霧しコテ押えをして仕上げてください。



4 養生

- ①表面クラックを出来るだけ防止する為、施工後は表面養生を必ず行い、急激な乾燥を避けてください。
- ②注入後には、振動を与えないようにしてください。



▲ 注意事項

■ 応急措置

1. 目に入った場合、絶対に目をこすらずに、速やかに清浄な水で最低15分洗眼した後、医療措置を受けてください。
2. 皮膚に付着した場合は、速やかに水で洗い流し、必要に応じて医療措置を受けてください。
3. 吸入した場合は、速やかに新鮮な空気の場所に移し、咳等がおさまらなければ医療措置を受けてください。
4. 誤って飲み込んだ場合は、水でよく口の中を洗浄してください。被災者の意識が朦朧としている場合、意識がない場合は、無理に吐かせないで、速やかに医療処置を受けてください。

■ 使用上の注意

1. 気温が5℃以下の場合は施工を中止するか、保温状態でとれる環境で施工してください。
2. 破袋または一度開封して放置された材料は使わないでください。
3. 本製品はセメント製品につき湿気厳禁です。雨露や直射日光を防ぎ、パレット等を敷き床面から離し、通気の良い場所で保管していただき、製造後3ヶ月までを目安に使用してください。

■ 取扱い上の注意

1. 目・皮膚等への接触を避けるため、適切な保護具（手袋、長靴、保護メガネ、防塵マスク等）を着用してください。
2. 取扱い後は顔、手、口等を水洗してください。

■ 輸送上の注意

1. 粉塵のたない方法で輸送してください。
2. 破袋、損傷、容器からの漏れ、荷崩れ等の防止を確実に行ってください。
3. 湿気、水漏れに注意してください。

■ 漏出時の注意

1. 回収作業には、手袋、長靴、保護メガネ、防塵マスク等の保護具を着用してください。
2. 粉塵が飛散しないように注意してください。
3. 濃厚な洗浄水は中和、希釈処理等により、河川等に直接流出しないように対策をとってください。
4. 飛散したものは掃除機等で吸い取って回収してください。または、スコップ、帚等で集め袋等に回収してください。
5. 付着したものは水で洗浄してください。

■ 廃棄上の注意

1. 残余廃棄物は固化後廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき廃棄してください。
2. 洗浄水等の排水は、水質汚濁防止法等の関係諸法令に適合するように十分留意してください。
3. 処理等を外部の業者に委託する場合は、都道府県知事等の許可を受けた産業廃棄物処理業者に産業廃棄物管理表（マニフェスト）を交付して委託し、関係法令を遵守して適正に処理してください。
4. 使用済み容器は産業廃棄物として処分してください。

■ その他

1. その他の必要事項については、製品安全データシートをご覧ください。

■ カタログに関する注意事項

1. 本カタログに記載されている数値は、測定値の代表例です。
2. 本カタログの内容は、予告無しに変更することがあります。
3. 本カタログ記載の用途は、本製品の当該用途へ使用した結果を保証するものではありません。
4. 本カタログは2011年6月に作成しました。



株式会社 トクヤマ エムテック

東京本部 103-0013 東京都中央区日本橋人形町1-2-5 ERVIC人形町6F
TEL 03-5643-3601 FAX 03-3249-3615

大阪支店 573-0102 大阪府枚方市長尾家町3-8-3
TEL 072-857-2770 FAX 072-857-1125

九州支店 861-0821 熊本県玉名郡南関町大字下坂下4821-1
TEL 0968-53-9201 FAX 0834-62-7202

中国営業所 745-8648 山口県周南市御影町1-1 (株)トクヤマ セメント開発センター2F
TEL 0834-62-7201 FAX 0834-62-7202

工場 / 枚方工場(大阪) 袖ヶ浦工場(千葉) 九州工場(熊本)

URL <http://www.k-tokuyama.co.jp>

販売店

株式会社 テクノ・ブリッド

〒150-0032

東京都渋谷区鶯谷町7番1号
渋谷マンション303号

TEL: (03) 6416-5254

FAX: (03) 3461-2254